

## サウンディング型市場調査に係る 県・館山市からの要望

- 1 県の要望
- 2 館山市の要望

# 1 県の要望

## < 要望 >

○「千葉県総合計画～新しい千葉の時代を切り開く～」の千葉県が目指す姿（南房総・外房ゾーン）や各施策内容（次ページ）を考慮していただき、海と緑に囲まれた自然環境や多様なライフスタイルの魅力を発信し、観光や移住を促進することで地域振興に資する提案を要望します。

○また、地域ごとに様々な表情を持つ本県の海の魅力を十分に引き出し、活用する取組を進めるとともに、千葉の海の独自性を生かしたブランド化推進に繋がる提案を要望します。

県HP（千葉県総合計画）：<https://www.pref.chiba.lg.jp/seisaku/sougou/aratanakeikaku.html>




ひとくちコラム

## 千葉県の「海」

三方を海に囲まれた本県は、海にまつわる様々な魅力を持っています。

九十九里の長い砂浜の景観や、東京湾岸での潮干狩り、南房総地域のダイビングスポットのほか、豊かな海のもたらす食文化、万祝や大漁旗といった文化芸術等、県民にとっても、訪れる人にとっても大きな魅力であり千葉県の宝です。「千葉の海」を県内外に知っていただき、千葉への郷土愛を深め、千葉の魅力を広めていくことが大切です。



# < 考慮すべき基本方針等 >

## ◆総合計画 第3章千葉県が目指す姿 第3節県づくりの方向性（南房総・外房ゾーン）

< 抜粋 >

- ・本ゾーンは、多くの観光資源に恵まれ、首都圏有数の観光・リゾート地として多くの観光客が訪れるとともに、近年は、館山道や圏央道などの整備進展による高速バス路線の充実により、通勤・通学範囲が広がり、また都心に近接しつつ、海や里山など豊かな自然環境を有することなどが魅力となり、都市部に暮らす人々を中心に移住・定住先としての関心が高まっています。
- ・観光業では、海や里山など本ゾーンの魅力的な自然環境などを発信するとともに、一年中楽しめる豊かな自然環境を生かした体験型観光、マリンスポーツやサイクリングをはじめとする各種スポーツツーリズム、リゾート地等で余暇を楽しみつつテレワーク等を活用して仕事を行うワーケーションの取組などを推進していきます。
- ・さらに、新たなインバウンド需要の創出に向けて、圏央道やアクアラインなどを介し、訪日外国人旅行者の来訪も意識したプロモーションを推進し、成田空港や羽田空港からの更なる誘客を促進します。
- ・移住検討者に対しては、趣味やレジャーを満喫する二地域居住、自然の中での子育て、温暖な気候でのセカンドライフなど、多様なライフスタイルを実現できる地域の魅力、都心や内房ゾーン等への通勤圏であることを、市町と共に積極的に情報発信し、幅広い世代の移住・定住の促進を図ります。

## ◆総合計画 第5章第1節施策の内容 VI-1 千葉の魅力の向上と活用

### ① 半島性を活用した「千葉」のブランディングと移住・定住の促進

< 抜粋 >

#### (VI-1-①-1 海の魅力の充実・強化)

- ・本県の海は、地域ごとに様々な特徴を有するとともに、独自の文化が育まれており、それらの魅力の掘り起こしや更なる向上を進めてブランド化を図り、地域の活性化につなげるための取組の検討を進めます。
- ・また、魅力の発信については、海のみしさだけでなく、朝にマリンスポーツを楽しんでからでも都内に出勤できるなど、海の魅力「くらし」や「ひと」等に結び付けながら、千葉ならではの海の価値をPRしていきます。

#### (VI-1-①-4 地域の特性を生かした移住・定住の促進)

- ・東京への近接性や豊かな自然などの本県の強みを生かし、市町村や関係団体と連携を図りながら、地域の魅力や移住関連情報、地域に居住することで実現できるライフスタイル、二地域居住をはじめとする新たな暮らし方などを広く発信するとともに、市町村等の行う移住・定住促進のための取組を支援します。
- ・また、千葉県への転職や県内就職を希望する若年者等の県内企業への就労を促進するため、県内の仕事やくらしに関する情報等を一元的に収集・提供し、県内企業への就労を支援します。

## 2 館山市の要望

### < 要望 >

○「第4次館山市総合計画後期基本計画」の基本方針等（次ページ）を考慮していただき、市内外から高く評価されている館山の海の魅力にさらに磨きをかけ、海を活用した市民と来訪者で賑わう拠点整備等、地域の活性化に資する提案を要望します。

○サウンディング対象地周辺においては、特に夏季を中心とした観光シーズンや連休等に、“渚の駅”たてやまの駐車場や付近の海岸駐車場が混雑し、対象用地前面の市道において渋滞が生じる状況にありますので、提案内容の検討に際しては、渋滞対策等交通面への配慮もお願いします。

市HP（館山市総合計画後期基本計画）：<https://www.city.tateyama.chiba.jp/kikaku/page100204.html#section1>



### 1 海の魅力アッププラン

“海” “海”の魅力を最大限に活かした「しごと」の創出と地域の活性化を図るとともに、“海”の安心・安全を守り、その魅力をさらに高めていきます。

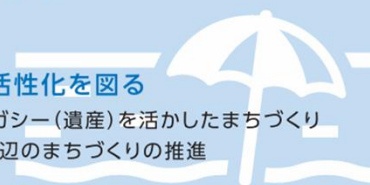
#### 主な施策・事業

##### “海”に関連した「しごと」を創出する

- 企業誘致推進事業

##### “海”の魅力を活かした地域の活性化を図る

- オリンピック・パラリンピックのレガシー（遺産）を活かしたまちづくり
- 「館山湾振興ビジョン」に基づく海辺のまちづくりの推進
- 水上オートバイ対策
- 移住・定住促進事業



# < 考慮すべき基本方針等 >

## ① 海の魅力を活用した地域の観光振興事業

### ◆第4次館山市総合計画後期基本計画 基本目標3 第1節

〈基本方針抜粋〉

・館山湾をはじめ、「渚の駅”たてやま」、「館山夕日栈橋」等を活かした観光施策の充実を図り、来訪者の増加につなげます。

### ◆第2期館山市まち・ひと・しごと創生 総合戦略 基本目標①

〈基本目標抜粋〉

・“海”の魅力にさらに磨きをかけ、「館山ならではの」、「館山でしかできない」、「館山らしさ」を追求し、近隣市町と広域的な連携を図りながら広く情報発信し、多くの人々や企業を呼び込み、既存の観光産業や飲食・サービス業等のビジネスチャンスを創出・拡大するとともに、起業支援やリノベーションまちづくりにも力を入れ、新たな仕事の創出、地域経済の活性化を図っていきます。

## ② 交流拠点施設を核とした地域活性化事業

### ◆第4次館山市総合計画後期基本計画 基本目標3 第6節

〈基本方針抜粋〉

・交流拠点「渚の駅”たてやま」の機能強化と魅力向上により、来館者数の増加を図るとともに、観光情報の拠点として、旬の観光情報を提供します。

### ◆第2期館山市まち・ひと・しごと創生 総合戦略 基本目標①

〈基本目標抜粋〉

・“海”の魅力にさらに磨きをかけ、「館山ならではの」、「館山でしかできない」、「館山らしさ」を追求し、近隣市町と広域的な連携を図りながら広く情報発信し、多くの人々や企業を呼び込み、既存の観光産業や飲食・サービス業等のビジネスチャンスを創出・拡大するとともに、起業支援やリノベーションまちづくりにも力を入れ、新たな仕事の創出、地域経済の活性化を図っていきます。

### ◆館山湾振興ビジョン 戦略1及び2

〈戦略プロジェクト抜粋〉

・戦略1 館山港多目的観光栈橋利活用プロジェクト

定期旅客船、クルーズ客船など多様な船を誘致し、市民や来訪客でにぎわう拠点づくりを目指します。

・戦略2 交流拠点“渚の駅”を含めた交流ゾーン形成プロジェクト

館山湾すべての資源や観光情報を集めた観光情報発信（提供）や交通の交流拠点づくりを目指します。